

先輩職員にインタビュー

名寄市役所地域包括支援センター係の二人に仕事の様子や名寄について対談してもらいました。先輩の働く姿からご自身が名寄で働くイメージをふくらませてみてください！

名寄市とは？

北海道の北に位置する名寄市は、天塩川と名寄川が豊かな恵みをもたらし、もち米は日本一の作付面積、アスパラガスは北海道有数の作付面積・収穫量を誇る農業を基幹産業とする都市です。

他にも国内最大級の公開望遠鏡が設置されている天文台きたすばるや毎年8月上旬に市内一円で咲き誇るひまわり等様々な魅力があります。



先輩職員の紹介



仁尾 卓矢
一般事務職
平成22年4月 採用
地域包括支援センター係 2年目

趣味: 読書
土日何してる?
: 市内の散策や昼寝
好きなもの
: 歌詞カード

高橋 亜里咲
保健師
平成27年4月 採用
地域包括支援センター係 3年目

趣味: ダンス、音楽を聴くこと
土日何してる?
: お出掛け、ドライブ
好きなこと
: ショッピング、帽子集め



《先輩職員にいろいろと聞いてみました》



【Q.業務内容を教えてください】

高橋:私と仁尾さんは、名寄市直営の地域包括支援センターに配属されています。地域包括支援センターでは、高齢者の生活や健康に関する相談を受け、支援を行うとともに、講演や教室といった活動を通して介護予防の啓発活動を行っています。

仁尾:私は一般事務職・社会福祉士として配置されています。社会福祉士は職務内容の内、高齢者の権利擁護に関する支援を中心に行っています。

高橋:私は保健師として配置されています。保健師は職務内容の内、医療分野に関する知識や技術を活かした支援を行っています。

【Q.業務を行う上での失敗、または大変だったことを教えてください】

高橋:対人援助という業務の関係から、相手に伝えたいことがうまく伝わらず、勘違いをさせてしまったことがありました。

仁尾:私も同様の経験があります。人生の大先輩とお話しさせていただくことが多いのですから、しっかりと配慮していきたい点だと感じています。

高橋:そうですね。言葉の選び方や、相手の思いを受容する姿勢を実践や先輩からの助言等から日々、学んでいます。仁尾さんはいかがですか。

仁尾:私は専門的な知識の不足等により、利用者が抱える課題に気づけているのか、支援を行う中で迷うことが多いです。ただ、一人で悩むのではなく、多職種間で相談できるのがこの職場の強みですので、職場でコミュニケーションをとりながら、より一層連携して支援を進めていきたいと思っています。

【Q.名寄の好きなところとそれに関するエピソードを教えてください】

仁尾:高橋さんは名寄市出身でしたよね。魅力はどのような点だと感じていますか。

高橋:名寄市出身の私としては、買い物できる場所や医療施設等、生活関連施設が充実しており、住みやすい街だと感じています。仁尾さんは札幌市出身でしたね。市外出身者という視点から見た名寄市の好きなところはどこですか。

仁尾:そうですね。私としては、四季がはっきりとしており、厳しくも美しい北国の自然を感じる事が出来る点が魅力だと思っています。冬季、日常的に見ることのできるダイヤモンドダストはとても神秘的です。また、地震が少ないことも好きなところのひとつですね。僕のように、第2の故郷として愛をもって暮らす人は非常に多いと感じています。

【名寄市を受験しようと考えている方にメッセージをお願いします】

高橋 & 仁尾:コンパクトな都市であるが故に各部署との距離感が近く、様々な場面で連携しやすいことが相談援助職としては強みであり、魅力であると感じています。保健師、一般事務職として一緒に働いてみませんか？

みんなが名寄に来るのを
楽しみにしているよ！

